証券コード：9419

2026年12月期 第3四半期
決算説明資料

2026.11.13

株式会社ワイヤレスゲート

売上高前年同期比＋32.7%、営業利益は同＋18.5%

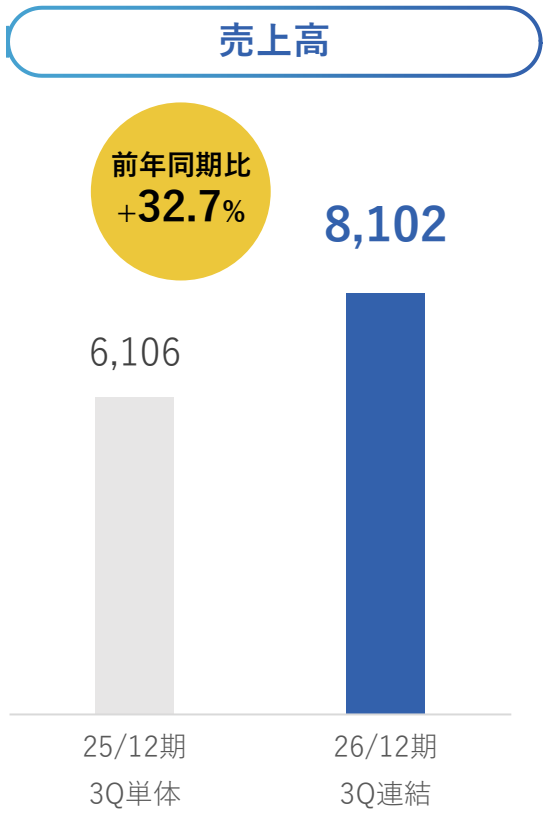
売上高は前年同期比大幅増収

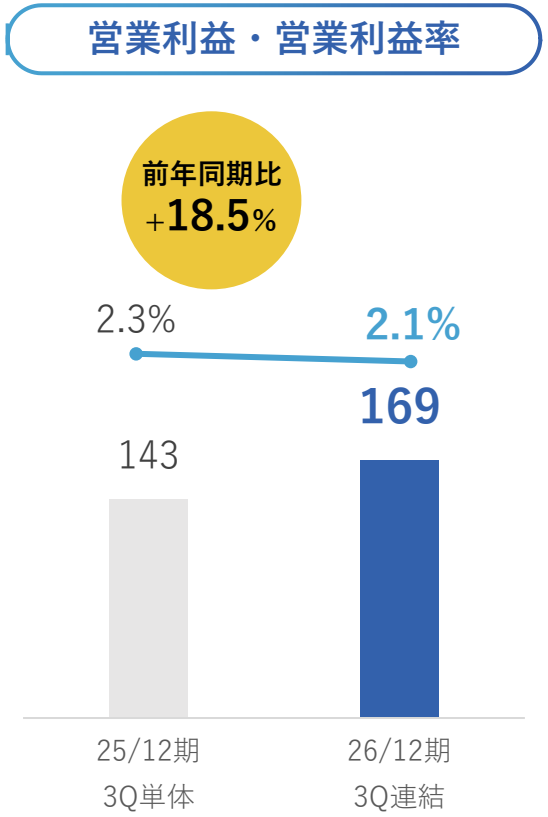
- ワイヤレスゲート社においても前年同期比8.5%増
- 子会社FREEDiVE社の売上貢献は約15億円

営業利益も前年同期比増

- 販路拡大に伴う売上原価の増加や子会社における原価増により利益率は前年同期比ほぼ横ばいで推移
- 仕入先統合などによる一時的なコストが増加するも、原価率は今後改善を見込む

（単位：百万円）





当社は株式会社FREEDiVE株式取得（完全子会社化）に伴い、2025年12月期第4四半期から連結決算へ移行しております。そのため、2025年12月期第1四半期から第3四半期の業績は単体を記載しております。ただし、第4四半期からは連結開始ですがM＆A関連費用のみ計上となり、FREEDiVE社の業績貢献は2026年１月からとなっております。

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

目 次

1. 2026年12月期 第3四半期 決算実績

2. 2026年12月期 通期業績予想

3. 株主還元

4. 中期経営計画「10年ビジョン」2026-2035の基本方針

5. 成長戦略

6. 参考資料

1. 2026年12月期 第3四半期 決算実績

当社は株式会社FREEDiVE株式取得（完全子会社化）に伴い、2025年12月期第4四半期から連結決算へ移行しております。そのため、2025年12月期第1四半期から第3四半期の業績は単体を記載しております。ただし、第4四半期からは連結開始ですがM＆A関連費用のみ計上となり、 FREEDiVE社の業績貢献は2026年１月からとなっております。

2026年12月期 第3四半期決算　業績概要

- 売上高は前年同期比 大幅増収と計画通り進捗
- 利益は販路拡大で見込んでいた原価増に加え、仕入先統合による一時的なコストが発生し、売上総利益率は48%で推移、4Qは利益回復を図る
- 四半期純利益は繰越欠損金等の増加などにより前年同期比減

（単位：百万円）	2025/12期 3Q 単体 実績	2026/12期 3Q 連結 実績	増減額(率)		通期業績予想(連結) 2026年12月期 計画	進捗率
売上高	6,106	8,102	1,995	32.7%	11,000	73.7%
売上総利益	3,350	3,891	541	16.2%	-	-
売上総利益率	54.9%	48.0%	-	-	-	-
営業利益	143	169	26	18.5%	430	39.5%
営業利益率	2.3%	2.1%	-	-	-	-
経常利益	144	159	14	10.1%	420	37.9%
当期純利益	158	99	▲59	▲37.6%	250	39.6%

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

売上高・売上総利益率の四半期別推移

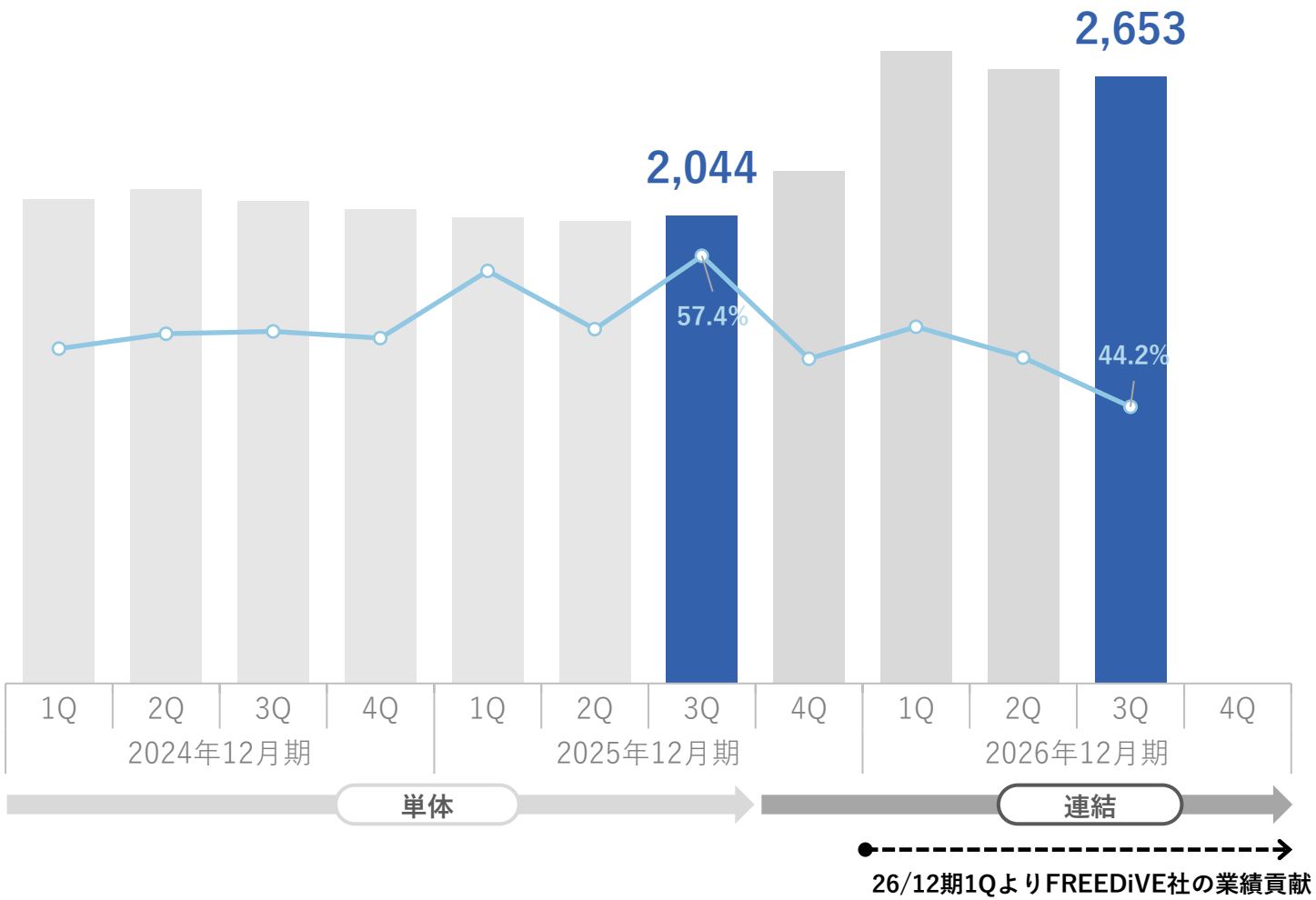
売上高

前年同期比+29.8%
1Qにおける WiMAXの純増効果に加え、子会社FREEDiVE社の業績貢献

ただし、子会社のEC事業は、6～11月が季節的に需要の少ない時期のため、売上が減少

売上総利益率

前年同期比▲13.2pt
販路拡大に伴う売上原価の増加に加え、子会社の需給見通しの乖離による原価上昇や仕入先統合などによる一時的な回線解約コストが発生し、粗利率は44.2%で推移



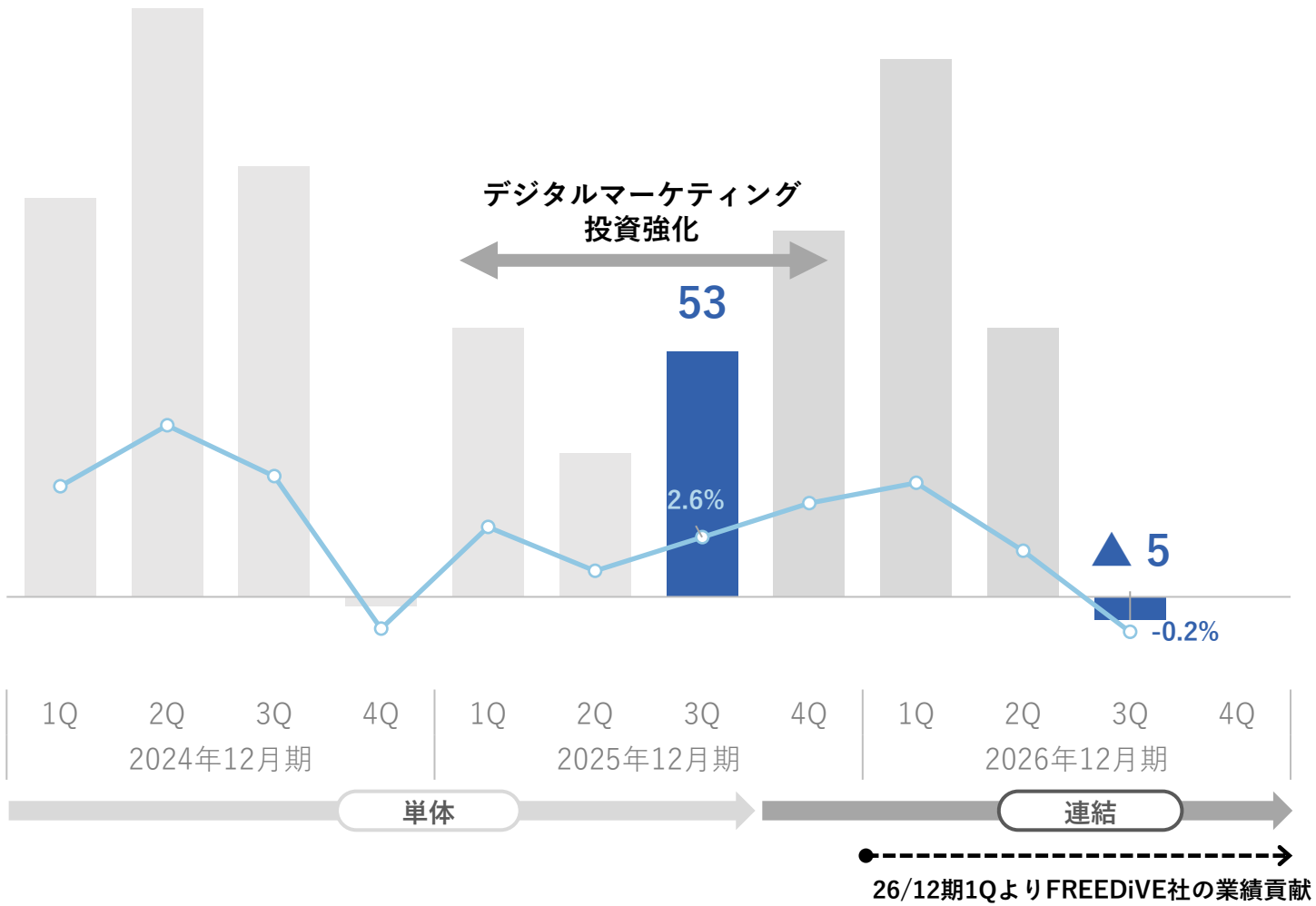
COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

営業利益・営業利益率の四半期別推移

営業利益・営業利益率

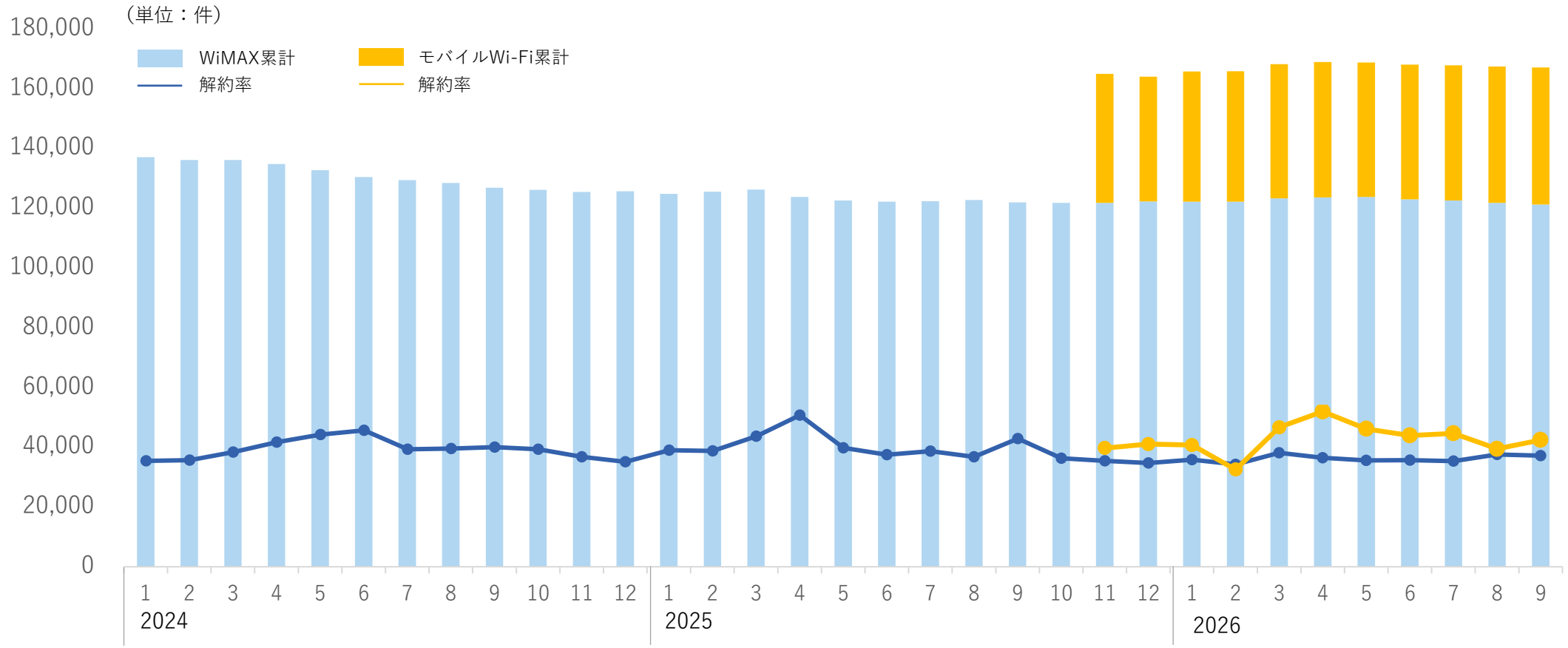
営業利益は赤字

一時的な解約コスト増による影響
ただし、一時的要因は解消に向かっており、原価は今後段階的に改善を見込む



COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

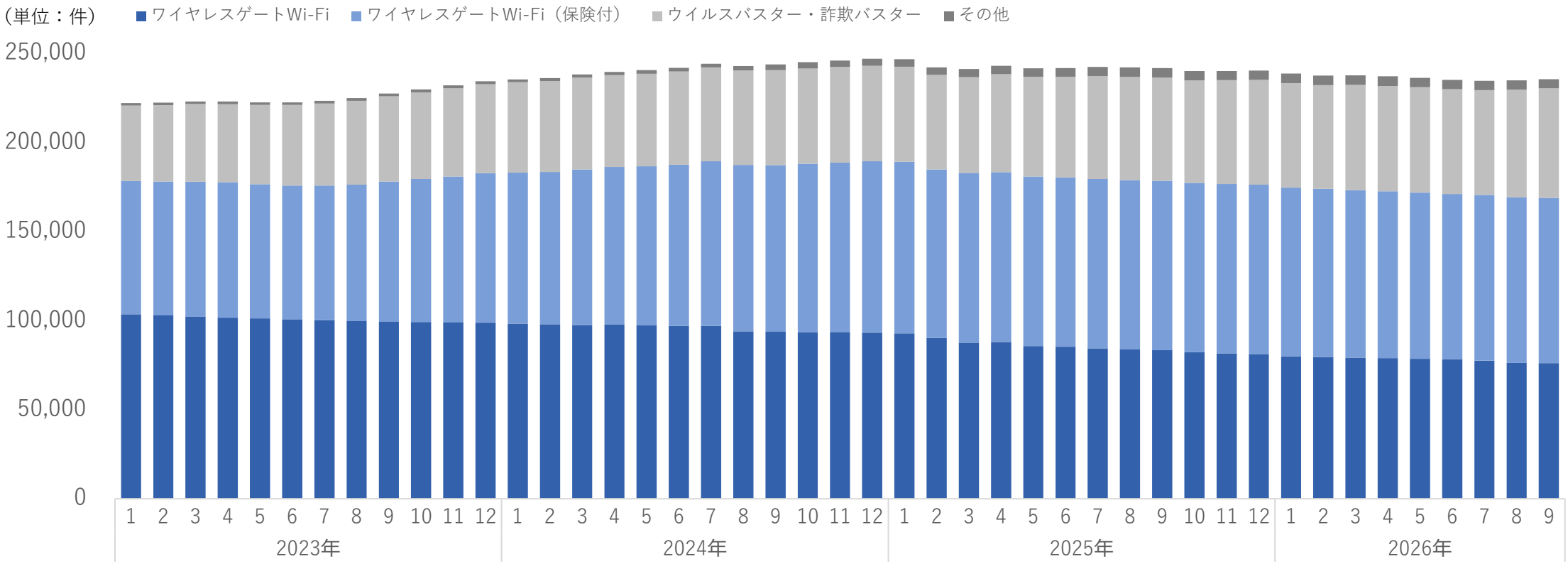
- 2026年10月1日からWiMAXサービスの月額料金を引上げ改定、契約数は一時落ち込むも足元において解約率は改善
- 引き続き契約獲得と解約率の低減に努める



COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

2026年12月期 取り組み状況｜サブスクリプションサービス

- ワイヤレスゲートWi-FiおよびワイヤレスゲートWi-Fi（保険付）、ウイルスバスター・詐欺バスターの各サービスは、ほぼ横ばいで推移
- 既存のワイヤレスゲートWi-Fiから、付加価値の高い新たな周辺商品・サービスへの置き換えにも注力



COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

ヨドバシカメラを中心とした全国リアル店舗網を擁するワイヤレスゲートと WEB販売に強みを持つFREEDiVEの連携により、販売チャネルを拡大

11月2日
運用開始

「売り切れごめんWiFi」

ワイヤレスゲートの自社ECサイトで販売していた「RakuRaku売り切れごめん！Wi-Fi」をリブランディング
ECに強みを持つFREEDiVEが、集客・申込み受付から端末発送、カスタマーサポート、料金請求・回収までの運営業務を代行
当社の通信サービスの提供実績と、子会社のWebマーケティングや運営ノウハウを掛け合わせることで、EC販路の拡大と新規顧客の獲得を推進

WIRELESS GATE

「売り切れごめんWiFi」サービス提供

- EC販路の拡大
- 新規顧客の獲得

«

FREEDIVE

運営業務代行
- 集客・申込み受付
- 端末発送
- カスタマーサポート
- 料金請求・回収

- Webマーケティング
- 運営ノウハウ

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

2026年11月２日
株式会社ワイヤレスゲート
（コード番号：9419）

「売り切れごめん WiFi」再始動
～子会社・株式会社 FREEDiVE の EC 販売力を活かし、当社サービスの運用代行によるシナジーを創出～

Wi-Fi・グローバル eSIM コネクティビティ事業を展開する株式会社ワイヤレスゲート（本社：東京都品川区、代表取締役 CEO：成田 徹、以下「当社」）は、2024 年 10 月にリリースしたモバイル Wi-Fi サービス「RakuRaku 売り切れごめん！Wi-Fi」を「売り切れごめん WiFi」として刷新し、2026 年 11 月２日より販売・提供を再始動することをお知らせします。



COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

2. 2026年12月期 通期業績予想

【連結】2026年12月期 通期決算　連結業績予想（変更なし）

- M&Aによる効果もあり、売上高は前期比＋31.8％の11,000百万円を計画、営業利益、経常利益段階では前期比大幅増益、当期純利益は前期繰延税金資産の追加計上により前期比減の見込み
- グループシナジーを活かし、クロスセルや業務効率化を通じて、中長期的な収益性向上を目指す
- 価格改定効果、販路拡大による売上増に注力、利益についてはコストコントロールを実行し利益回復を図る

（単位：百万円）	2025年12月期 連結 実績	2026年12月期 連結 計画	前期比較 増減額	前期比較 増減率
売上高	8,348	11,000	+2,651	＋31.8％
営業利益	171	430	+258	+151.3％
経常利益	172	420	+247	+143.0％
当期純利益	281	250	▲31	▲11.1％

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

3. 株主還元

株主還元の強化は重要な経営課題と位置づけており、株主優待制度の実施に加え、財務状況および配当原資となる利益剰余金の水準を踏まえながら、配当再開について検討してまいります。

		優待内容
基準日	6月末日、12月末日	
対象株主様	1,000株(10単元)以上2,000株（20単元）未満を6ヶ月以上継続保有	デジタルギフト®各5,000円相当（年間10,000円相当）
	2,000株(20単元)以上を6ヶ月以上継続保有	デジタルギフト®各15,000円相当（年間30,000円相当）

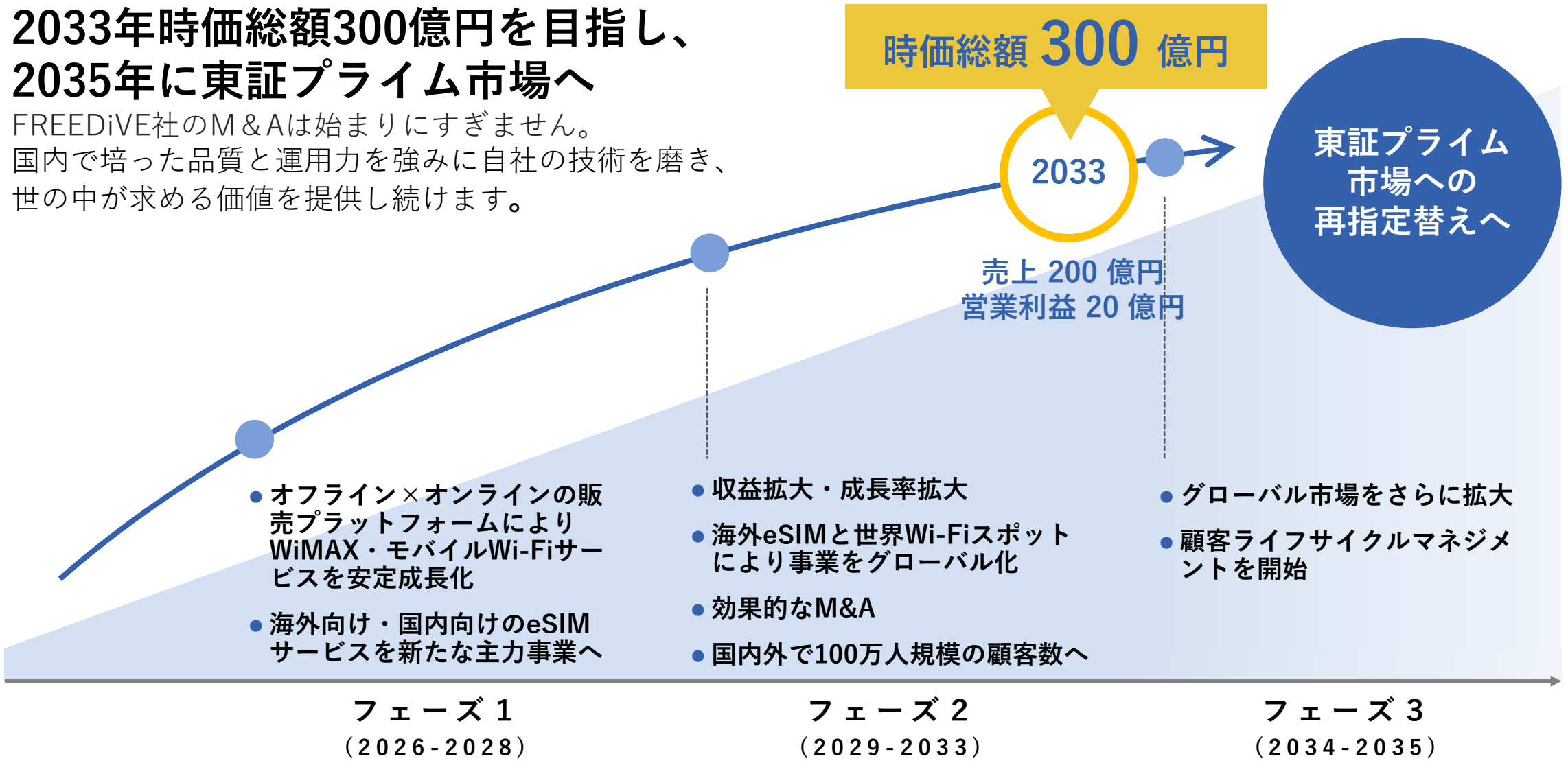
株主の皆様の日頃からのご支援に深く感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、
中長期的な株式保有の促進を図るとともに、
企業価値の向上につなげることを目的とし、株主優待の拡充を実施いたしました。

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

4. 中期経営計画「10年ビジョン」2026-2035の基本方針

2033年時価総額300億円を目指し、2035年に東証プライム市場へ

FREEDiVE社のM＆Aは始まりにすぎません。
国内で培った品質と運用力を強みに自社の技術を磨き、
世の中が求める価値を提供し続けます。



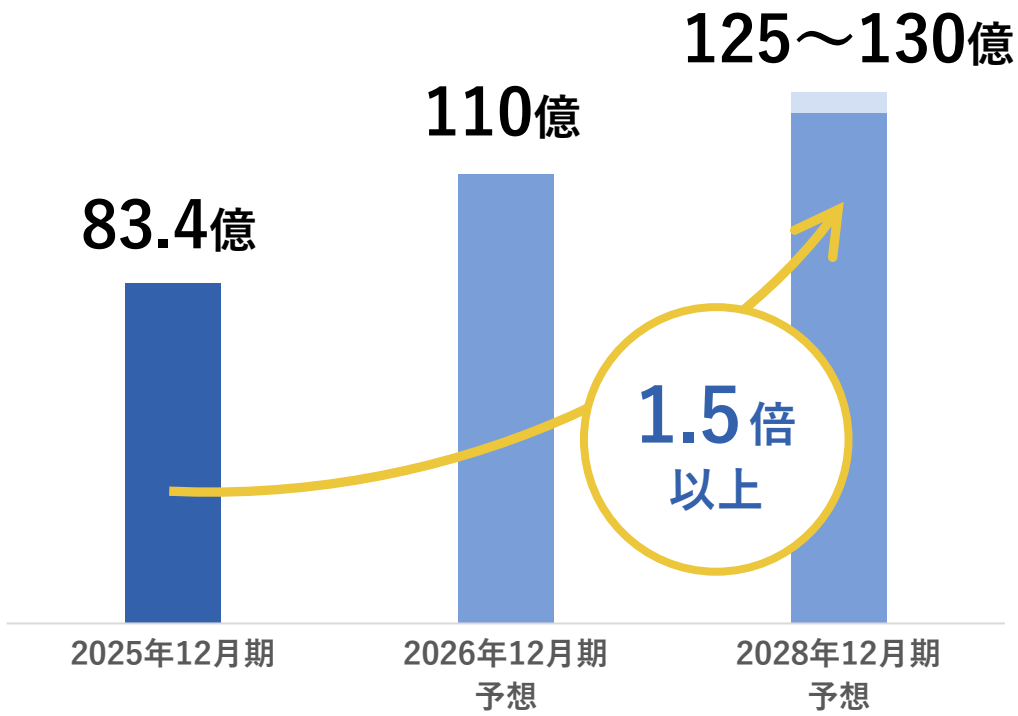
COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

「10年ビジョン」フェーズ1（2026-2028）

- オフライン×オンラインの販売プラットフォームを活かし、 WiMAX・モバイルWi-Fiサービスの安定成長を持続
- 海外向け・国内向けのeSIMサービスを拡充し、新たな主力事業へ成長させる

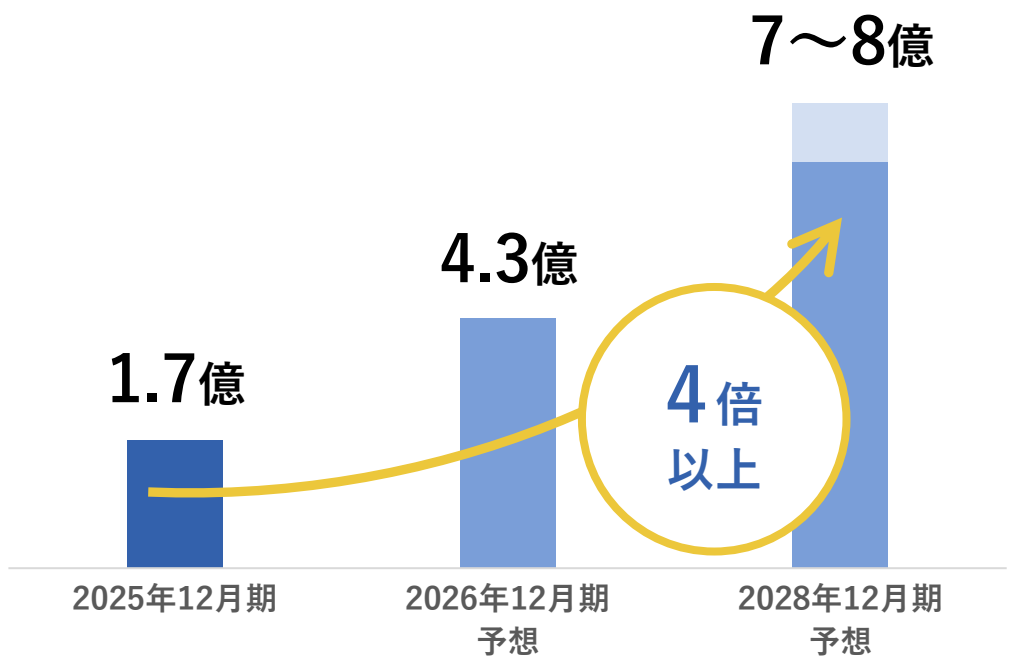
売上高

（単位：円）



営業利益

（単位：円）

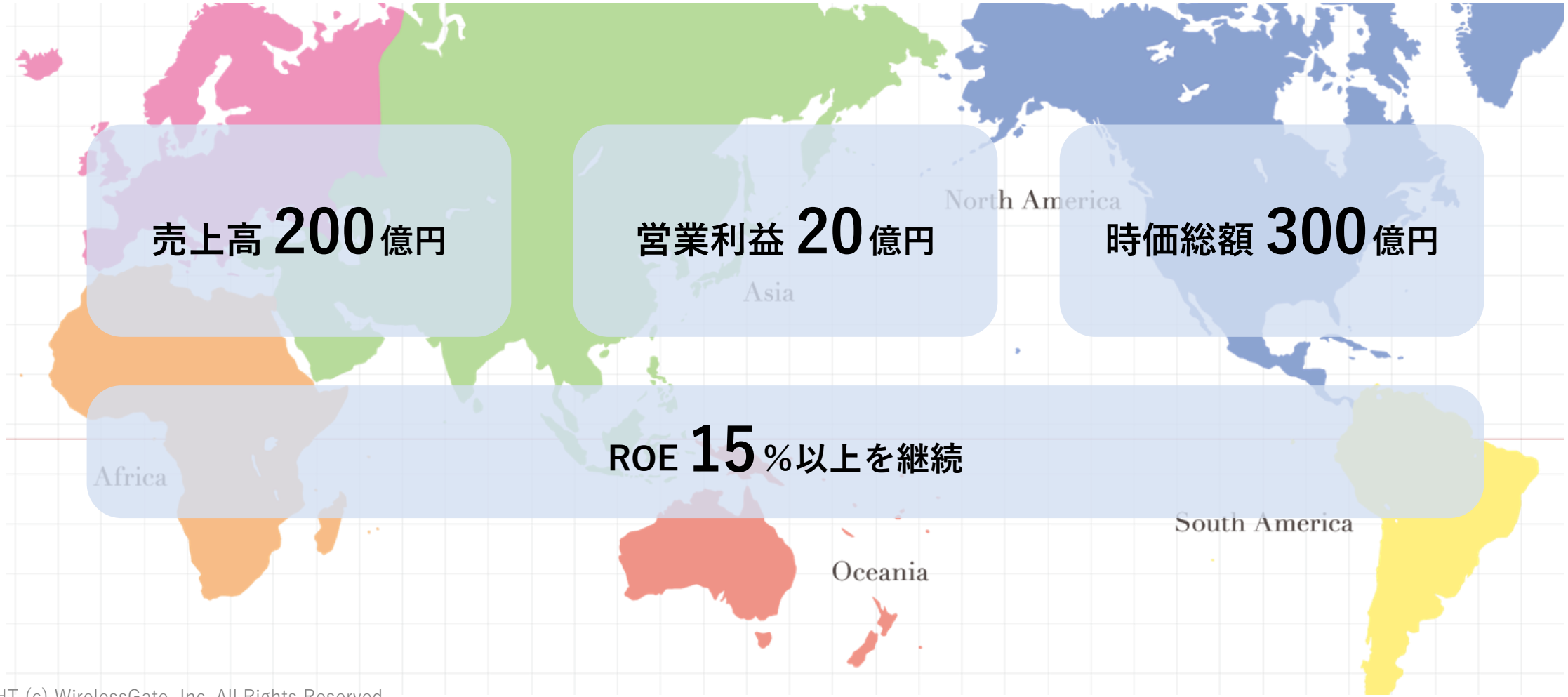


COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

※当社は株式会社FREEDiVE株式取得（完全子会社化）に伴い、2025年12月期第4四半期から連結決算へ移行しております。

「10年ビジョン」フェーズ2（2029-2033）

- 収益および成長率の拡大。海外eSIMと世界Wi-Fiスポットによる海外進出で事業をグローバル化。国内顧客と合わせ、全世界で100万人を超える顧客規模へ拡大



COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

東証プライム市場への再指定替えを目指す

- **グローバル市場のさらなる拡大と顧客ライフサイクルマネジメントによる成長の好循環**

1 eSIMサービスのグローバル市場をさらに拡大



海外向けeSIMサービスのさらなる拡充に加え、「OpenRoaming」により世界Wi-Fiスポットを提供。日本国内顧客および海外顧客がeSIMやWi-Fiスポットを通じて世世界中で繋がる環境を実現し、グローバル標準のネットワーク事業者へ進化

2 100万人規模の顧客ライフサイクルマネジメントの実現



顧客

商品・サービスを認知 → 購入 → リピート → ロイヤルカスタマー化

継続的な関係構築と成長の好循環

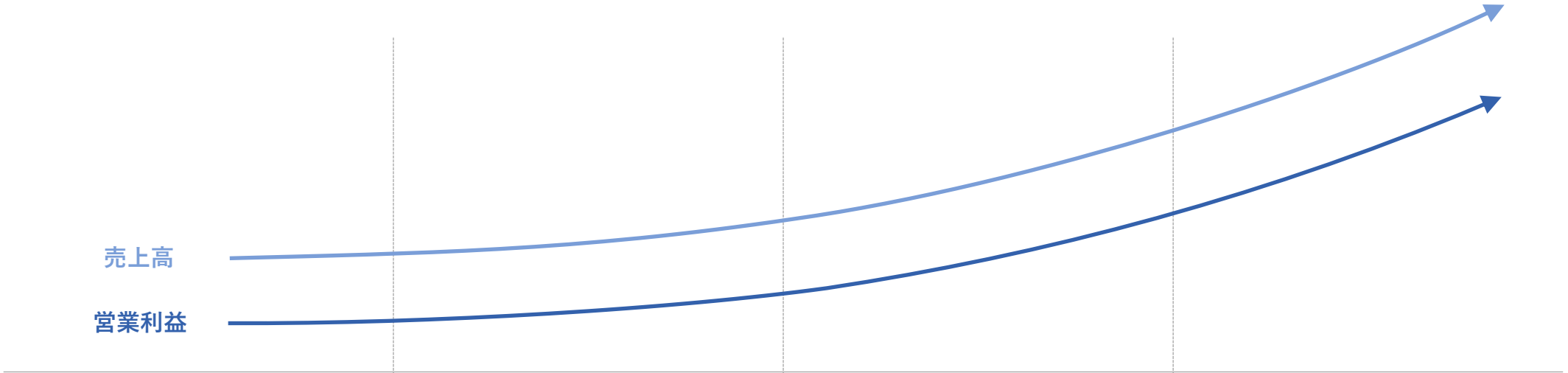
多様な通信サービスと自社の技術を融合し、最適な通信環境をグローバルに展開することで、
世の中が求める価値に応える企業として、成長スピード加速

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

5. 成長戦略

「10年ビジョン」成長シナリオ

- 強力なオフライン X オンライン販売プラットフォームを基盤とし、WiMAX・モバイルWi-Fiサービスの安定成長継続
- 国内向け・海外向けのeSIMサービス、ヨドバシカメラとの共同商品開発、リユースサービス、法人向けITプラットフォーム提供、効果的なM&Aなどにより、2033年12月期には売上200億円・営業利益20億円・時価総額300億円を目指す



	2025年12月期(実績)	2028年12月期	2033年12月期	2035年12月期
成長	FREEDiVE社の子会社化により オフライン・オンラインの 販売プラットフォームが完成	国内・海外向けeSIMサービス成長 効果的なM&A	WiMAX・モバイルWi-Fiサービス に加え、国内・海外向けのeSIM サービスが拡大	東証プライム市場への再指定替え を目指す

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

WiMAXサービス、モバイルWi-Fiサービス

- WiMAXサービス：ヨドバシカメラ経由に加えてFREEDiVEオンラインでも販売
- モバイルWi-Fiサービス：FREEDiVEでの販売による安定収益継続

ワイヤレスゲート・WiMAXサービス

ヨドバシカメラ WiMAX

ワイヤレスゲート WiMAX+5G

FREEDiVE・モバイルWi-Fiサービス

5G CONNECT

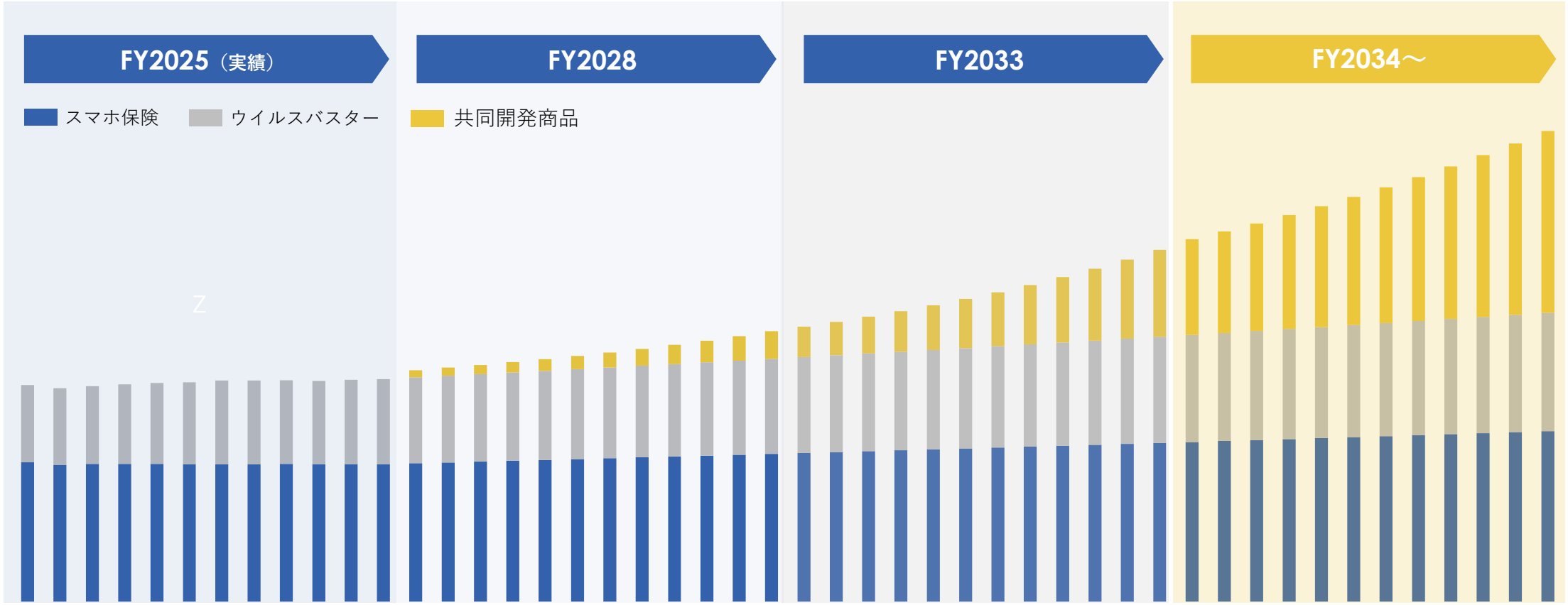
AiR-WiFi

MUGEN WiFi

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

ヨドバシカメラとの協業進化

- 当社が運用するヨドバシカメラのサブスクリプション（月額）サービスをさらに拡充し、今後は共同開発商品も投入



COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

新たなサービス　リユースサービス、自社ITプラットフォームの法人サービス

- 中古端末の法人向け販売を開始済み。今後は、端末にeSIM・SIMをセットした商品も提供予定。リユースサービスの拡大に注力
- 通信サービス提供に必要な自社ITプラットフォーム（課金・請求、CRMマーケティングツール等）を他社向けの法人サービスとして提供開始予定

リユースサービス

現在

法人向け中古端末販売

新サービス

端末にeSIM・SIMをセットした商品も提供予定

法人サービス

新サービス

既存　自社ITプラットフォーム
（課金・請求、CRMマーケティングツール等）

他社向けの法人サービスとして提供開始予定

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

6.参考資料

会社概要

会　社　名	｜	株式会社ワイヤレスゲート
事 業 内 容	｜	Wi-Fi・グローバルeSIM コネクティビティ事業
代　表　者	｜	代表取締役CEO　成田 徹
従　業　員	｜	連結：65名 単体：33名（2026年9月30日現在）
設　　立	｜	2004年1月
資　本　金	｜	933,131千円（2026年9月30日現在）

イマジネーションとつなげる力で
「世の中が求める価値」 を届ける

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

経営体制



代表取締役CEO

成田 徹 Toru Narita

1998年 DDIポケット株式会社(現：ソフトバンク(株))入社
2010年 当社入社
2014年 当社 営業本部長
2015年 当社 執行役員営業本部長
2020年 当社 取締役執行役員営業本部長
2021年 当社 新規事業本部長 兼任
2023年 当社 取締役COO執行役員 営業本部長兼新規事業本部長
2024年 当社 代表取締役CEO

取締役COO兼CFO

原田 実 Minoru Harada

1990年 マニュファクチュラース・ハノーバー銀行
(現：JPモルガン・チェース銀行) 入行
1997年 株式会社NEC総研
(現 NECビジネスインテリジェンス(株))
EC担当専任研究員
1998年 ライコスジャパン株式会社(現：楽天グループ(株))
WEBプロデューサー
1999年 株式会社ライブドア(現： NHNテコラス(株))
コンテンツ担当ディレクター
2000年 株式会社シープロド 専務取締役COO
2004年 当社設立 取締役COO
2022年 当社 取締役CFO兼CAO
2024年 当社 取締役COO兼CFO

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

経験と実績豊かな独立社外取締役、
監査等委員によるコーポレートガバナンス

取締役(社外・監査等委員)

西 康宏
Yasuhiro Nishi

元 株式会社インターネットイニシアティブ
取締役

元 株式会社オークネット 取締役

元 日本ベリサイン株式会社
(現：デジサート・ジャパン(同))
取締役副社長

MySkin株式会社 代表取締役

TAK-Circulator株式会社 取締役

取締役(社外・監査等委員)

渡邊龍男
Tatsuo Watanabe

株式会社オールアバウトライフマーケティング 監査役

株式会社インターネットインフィニティー 監査役

株式会社CAC Holdings 社外取締役

株式会社オールアバウト 社外取締役（監査等委員）

株式会社セルム 社外取締役（監査等委員）

公益社団法人こどものホスピスプロジェクト
外部理事

ウィズノウ株式会社 社外取締役

取締役(社外・監査等委員)

江口真理恵
Marie Eguchi

祝田法律事務所 パートナー弁護士

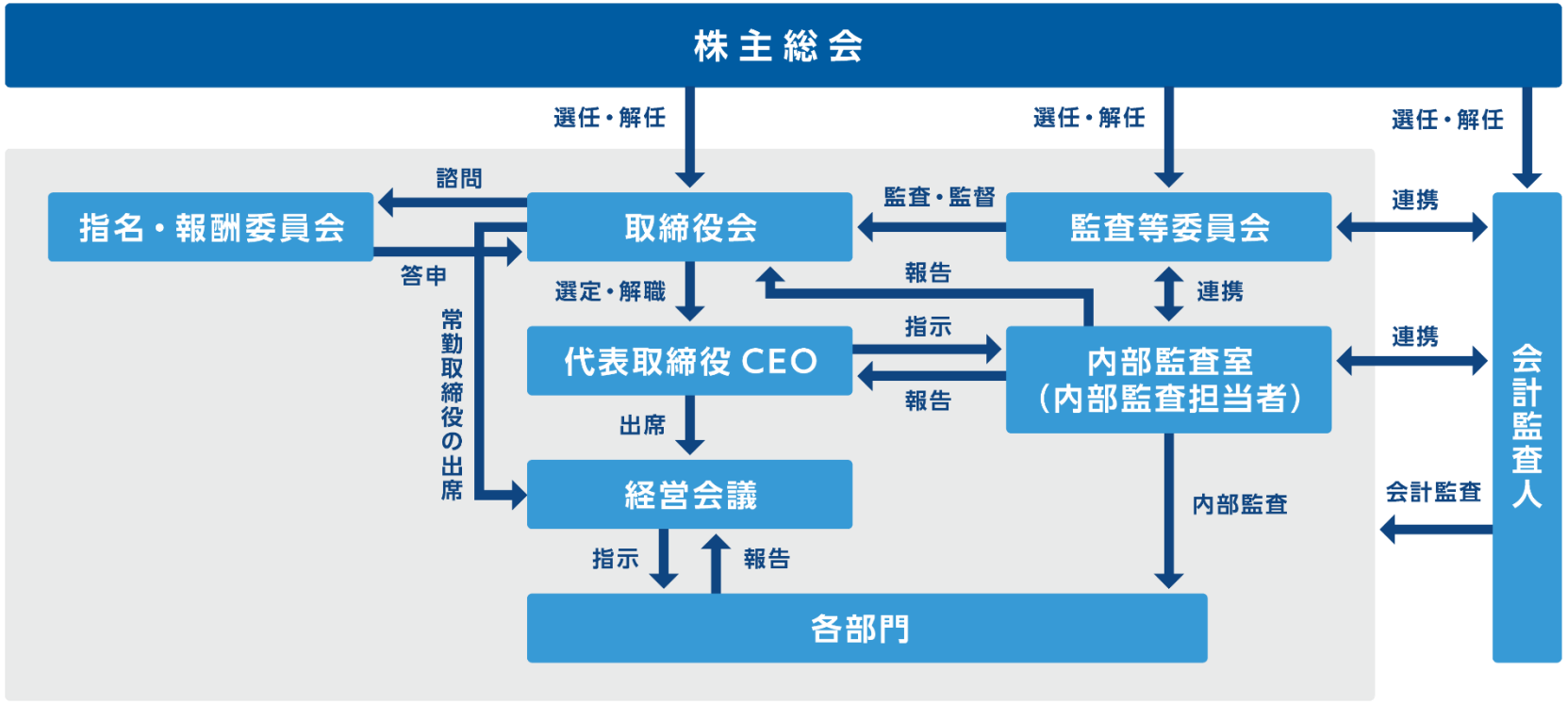
株式会社サイゼリヤ 社外取締役（監査等委員）

株式会社五十嵐電機製作所
社外取締役（監査等委員）

COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

コーポレートガバナンス体制

取締役総数5名、独立社外取締役（監査等委員）3名、うち女性取締役1名。
指名・報酬委員会において、取締役構成・報酬構成を審議。
取締役会の客観性を高め、コーポレートガバナンスの充実を図る。



COPYRIGHT (c) WirelessGate, Inc. All Rights Reserved.

- 本資料に記載された業績見通し等に関する記述は、発表日時点での当社の判断に基づくものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。事業環境の急速な変化により、実際の業績と異なる可能性があることをご了承ください。

- これらのリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

- 新たなリスクや不確定要素は随時発生し得るものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。新たな情報、将来の事象によって、当社が将来予想に関する記述を見直す可能性があります。記載内容に重要な変更が生じた場合には、速やかにその内容について開示します。

株式会社ワイヤレスゲート

証券コード：9419